

17. 副腎腫瘍

○

○:専門とするがん ×:診療を実施していないがん
 ※別紙5に入力した内容が反映されています。
 ※診療を実施していないがんについて、表の記載は不要

集学的治療・標準的治療の提供体制
 ○:あり ×:なし

○

No.	当該疾患の診療を担当している診療科名と医師数			治療の実施状況(○:実施可/×:実施不可) /昨年の実績(あり/なし)※平成25年1月1日~12月31日				各診療科における当該疾患の治療の特色・患者さんへのメッセージなど	当該疾患の治療に関する内容が掲載されているページ				
	主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患を専門としている医師数	手術	化学療法	放射線療法			ページの見出しとアドレス ※トップページ以外を2つまで記載してください ※アドレスは、手入力せずにホームページからコピーしてください	掲載されている内容			
						体外照射	治療内容			治療実績	医師の専門分野		
1	泌尿器科	4	3	状況 ○	○	×	放射線療法	良性腫瘍は全例腹腔鏡手術を行っています。	ア	http://			
				実績 あり	なし		体外照射		イ	http://			
2				状況					ア	http://			
				実績					イ	http://			
3				状況					ア	http://			
				実績					イ	http://			
4				状況					ア	http://			
				実績					イ	http://			
5				状況					ア	http://			
				実績					イ	http://			

昨年の治療実績ありの疾患名 ※平成25年1月1日~12月31日	例:褐色細胞腫、副腎皮質がん 副腎皮質腺腫
------------------------------------	--------------------------